

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和2年10月30日（金）10時30分～11時30分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

知見主任安全審査官、横山係長、伊藤係長、市森係員、長崎技術参与、高木技術参与

福島第一原子力規制事務所

田中原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当3名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、以下の説明があった。
 - 1～4号機用汚染水貯蔵タンクの各エリア別の運用状況について
 - タンクの建設及び再利用に係る進捗状況について
 - 多核種除去設備等処理水の二次処理の性能確認試験の状況及び今後の分析・評価スケジュールについて
- 原子力規制庁は、上記説明を確認するとともに、Eエリアのフランジ型タンクに貯蔵している濃縮塩水の残水の取扱いを含め、フランジ型タンクの運用状況について整理して説明すること等を求めた。

6. その他

資料：

- 汚染水対策スケジュール
- 水処理設備の運転状況、運転計画（2020年10月23日～2020年11月5日）
- 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について（2020年10月23日～2020年10月29日）
- 各エリア別タンク一覧
- 汚染水等構内溜まり水の状況（2020.10.22時点）
- タンク建設進捗状況
- 多核種除去設備等処理水の二次処理の性能確認試験の状況